

（印）

九月二十四日
十四日

① 軍司令部

② 参謀長

0649

中
陸
軍

生 至急 受付番号 第一組

電報 十一時五分 濟南 十一時五分 茶所 裡里

軍 參謀長

護 鮮 參電 第五五六号

一 朝 參電 第七六八号 受領云

二 米 軍 連絡 班 編成。到着 場所。時刻 行動

終

該。米 田 帶 連絡 班 派遣 件

(近 澤 港)

0650

參

生電譯文

至急

釜山電第一七一號

光電
24日
24日
11時
10分

光電
10時
20分

號打

一組

陸軍

釜山

江寧丸職裝終了後廿七日夕刻

釜山向秋出帆、豫定

(通電先) 大田 京城

終

(近海)

0651

生電

普通

譯文

受件番号 2

陸軍

3月

受件番号 10. 9. 40

受件番号 10. 15. 45

軍務課 謀長

陸軍 大邱

航空部 第七三三隊 機件

一五五鉄道警備大隊ハ三浪津ニ於テ同五七大隊

ハアソトウニ於テ同一五八大隊ハ金泉ニ於テ夫レ

日本系国民学校ヲ使用ナリ

本校當局ハ四藩諒解上引續キ使用致後

尚本件ハ當師管区隸下部隊ノミニテ航空部隊ヲ

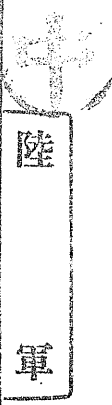
含マス

参考 謀長

註 航空部第七三三隊機件

(近澤前)

0652



陸軍

生 譯 文 受件番号 1-3組

普通

受件 9月 24日 附 5分
受件 9月 25日 附 5分
受件 9月 30日 附 5分

軍 参 謀 長 発 取 大 印

釜山兵事部地区司令部 九月二十二日

蔚山郡月女里二移駐 不

終

(近澤 納)

0653

經參

生電譯文

緊急

先方電信 24日 11時 30分
電報班 11時 40分

受付

當方 11時 35分
洋書 12時 10分

一組

陸軍

軍經理部長

井邑 亮

護朝參電第三八二號

木浦經理部出張所ニ於ケル築城資材ノ引継準備

特ニ數量莫稜渾レリヲ因却シテリ他部隊ハ

既ニ完了ニアリ即進方~~精~~督勵セラレ度

促

護朝參謀長

(近澤純)

0654

生電譯文

至急

受付番号

先電報	24分	11分
先電報	25分	40分
後電報	11分	12分
後電報	29分	20分

大印 宛

陸軍

軍参謀長

茲言備用兵器ノ減少ニ伴ヒ陸軍化員物廠大印支廠保管
 ニ係ル糧秣等ハ廣地域ニ分散シテ貯蓄ニ難ク且テ運送力僅少ニシテ
 未タシアルヲ以テ更ニ集約ヲ謀リ積貯ノ度キモ輸送力僅少ニシテ
 著ルシク逼迫スルヲ以テ朝軍作命丁第一二號第四項
 ニ依リ道路補修作業ニ助力中ノ獨立自動車第六五大隊
 自動車一小隊ヲ引續キ在化員物輸送一ノ爲協力セシメラレ度
 細部計畫ハ後送ス

師管区参謀長

(近)

0655

費

至急電譯文

至急

先方 9月 24日 10時 30分
電報班 " 11. 40

當方 11時 14分
待音 12. 10

受付番号 6.

陸軍

一組

軍令ヲ謀反

卷ノ裡星

護鮮ヲ電奏五五七号

兼奏電奏六七九号中雨召集、免除範圍ニ既ニ
復員シタル部隊待設警備隊、待命者ヲモ念ハモナリ又
又同シク常置員ノ處置至急返

終

(近 軍 機)

0656

電報

普通電

譯文

受付番号 7

一組

發信月 24日 11時 5分
受付月 11月 4日

發信月 12月 20日 11時 40分 32

軍務課長

荒正 裡

護鮮電 五五八号

用應召 存件二十三 日該省者 乞之

終



陸軍

(近澤納)

0657

生電譯文

受付 番付 12

互急

先帝	24日	11時	40分
電報	13時	30分	
皇			

軍 矢 謀 長

護朝 參 電 第三八五號

一、羊島側國民學校五校ハ三四日中ニ全部引渡シテ終ルニ至
 二、日本人側學校ハ未ダ開校ノ運ビトナリアラアルニ付キ目下ノ
 處之ヲ 謀リ 利用シアルモ同 學ノ傳ヒトヨロニ依ルニ意無ク
 全面的ニ羊島側ニ引継グコトニ定メラレシ由ナリ部隊ノ露出
 材料少キニ鑑ミ依然之ヲ利用シアリテ可ナリヤ一應事情ヲ具
 レ米軍ニ 謀 解ヲ求メラレ度
 三、中野等校ハ近キ將來ニ於テ明渡シスル如ク目下計畫中ナルニ付
 即 辭 ヲ 乞 フ

近譯 ()



0658

生電譯文

交付番号 10

一組

至急

発信

11時40分 受信 12時40分

電報班

24日 13時5分 添書 13時30分

軍參謀長

発所 井見

護朝参電第三八四号

朝参電第六九五号送

一当兵團保有自働車数並自轉車数左如之報告ス

自働車總数 一 二 三 自轉車總数 六 二

二内譯左如之

(1) 使用中 自働車 上 一 中 一 下 四

自働貨車 上 一

自轉車 上 一 中 五 下 二 (但故障車三台)

自働車 上 四 中 三 下 七

(2) 使用不能 自働車 中 一 自働貨車 中 一 下 七 自轉車 下 三

朝参電六九五号 自働車 自轉車 調査 件

(新譯)

終



陸軍

0659

二丁多サレバ收集ニ得サルモノト思考ス

陸軍

二丁多サレバ收集ニ得サルモノト思考ス

左記

一 天印師管区司令部部隊ゴトウ主計大尉、オウモウ伍長ヲ伴ヒ
 二 三三〇一八三〇頃大印取ヨリ、公務運休、帰途死
 三 銀ノ前隊近ニ於テ嶺南保安隊員七八名ヲ基幹トスル
 四 不逞鮮人數十名、包圍ヲ受ケ、軍刀ヲ引渡シ、所要セシムルニ
 五 約四十分ニ亙リ交渉、辛シクテ脱出シ得タリ
 六 尚同日麻女ニ於テ軍刀ヲ没收セシムル特林教名、下標標
 七 九元目下調査中
 八 二天印陸軍官舎第六三三了(シマ嶺射外嶺射三名在屯)二千
 九 三日夜鮮人の十名没入シケルヲ以テ署長、命ナリトテ武器
 十 引渡シ、所要セシメ談判上帰還セシメタリ

矢ヲ謀長

(近洋報)

0660

至急

電譯文

夏篠子 14

一組

陸軍

軍事了謀衣

大印

9月24日 14
15

13日 14
40

最近不逞鮮人諸団体、大印符券在留日本人宛宛搜索
 ヲ行ヒ武器其他物品ノ押奪ヲ實施シテ更ニ之ヲ止
 マラズ日本軍人ニ對シ武器死傷ヲ行ヒ左ノ如キ事件ヲ
 各所ニ惹起シテリ
 之ガ為連係其他ノ行動ニモ若ク制肘ヲ受ケ又將杯ノ
 邊外居住ニ漸ク困難トナリテリ尚且時不賴鮮人ノ
 武器携帶者ノ著ク増加シ治安紊亂ノ憂心スベキ状態
 ニ存リ自衛及日本人保護上モ所要ノ兵力行使ヲ為ス

(電報)

0661

陸軍

電譯文

受付番号 16

第一組

電報送時 45分
受付 14分
淨書 15分
送付 麗水

軍兵器部長

麗水電第四四八號

朝參電第六一二號第一項、送電

九四式三號甲無線機使用、在庫五、九四式

二號乙無線機使用、師團通信用副受信機

在庫一、送定無線機構、在庫一

一、九六式輕修理車、機構、二、同級二車

麗水要港司令官

(近海船)

0662

電報

生電譯文

至急

發信

24日 11時30分

受信 14時0分

譯

24日 14時5分

譯書 15時0分

發信番号 17

一組

軍參謀長

陸軍

襲撃電第百四十七号

一海軍鎮守府防備隊所屬第二号出船(一五〇迄)ハ

九月二三日〇七二〇麗水港入口(梧桐島東南三千米)ニ

於テ觸雷沈没セリ乗員四二名(重傷一名輕傷七名)様載物

ハ補給用糧秣ナリ

二本機曾ハサル六月一ヨリ米機ニ依リ投下セラルシモカキテ現在

セシモノト思料スルニ付テ海軍側ニ連絡シ至急復讐方支務

相成度

麗水軍務司今官

(五譯語)

0663

兵 参

生電譯文 受付番号15 第一組

電報 14時30分 淨書 14時30分 糸竹麗水

軍 兵器部長

麗水要電 四四七號

部隊 裝備ヲ 四分ノ

含ムヤ 尚 光州 兵器中 銃劍一三九ニヲ

報告ス

麗水要塞司令官

二五%

口ノニ 五又七

同通

糸竹

(海軍部)

陸 軍

0665